申立後は，家庭裁判所の許可を得なければ申立てを取り下げることはできません。

※　太わくの中だけ記載してください。
※　該当する部分の□にレ点（チェック）を付してください。

受付印

未成年後見人選任申立書

※　収入印紙（申立費用）８００円分をここに貼ってください。

【注意】貼った収入印紙に押印・消印はしないでください。

申立書を提出する裁判所

作成年月日

収入印紙	円	準口頭		関連事件番号　　年（家　）第　　号
予納郵便切手	円			

〇〇　家庭裁判所
〇〇　支部・出張所　御中

令和　〇　年　〇　月　〇　日

申立人又は同手続代理人の記名押印

丁　川　竹　子　印

平日（午前９時～午後５時）に連絡が取れる電話及び携帯電話の番号を正確に記載してください。

申立人	住　所	〒 〇〇〇 － 〇〇〇〇 **〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号** 電話　〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇　携帯電話　〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇	
	ふりがな 氏　名	**てい　かわ　　たけ　こ** **丁　川　　竹　子**	□大正　☑昭和　□平成　□令和 〇　年　〇　月　〇日生 （　〇　歳）
	未成年者との関係	□ 本人　☑ 直系尊属（父母・祖父母）　□ 兄弟姉妹 □ 父方親族（未成年者との関係：　　）□ 母方親族（未成年者との関係：　　） □ 未成年後見人　□ 未成年後見監督人　□ 児童相談所長 □ その他（　　）	
手続代理人	住　所 （事務所等）	〒　　－ 電話　（　　）　ファクシミリ　（　　）	**※法令により裁判上の行為をすることができる代理人又は弁護士を記載してください。**
	氏　名		
未成年者	本　籍 （国　籍）	**〇〇**　都・道・府・県　**〇〇市〇〇町〇丁目〇番地**	
	住民票上の住所	☑ 申立人と同じ 〒　　－ 電話　（　　）	
	実際に住んでいる場所	☑ 住民票上の住所と同じ 〒　　－ 寮・施設名（　　）　電話　（　　）	**※ 寮や施設の場合には，所在地，名称，連絡先を記載してください。** （　　方）
	ふりがな 氏　名	**へいやま　　はづき** **丙　山　葉　月**	☑平成　□令和 〇　年　〇　月　〇日生 （　〇　歳）
	在校名又は職業	**〇〇高校**	（　**2**　年生）

未成年後見人を選任する必要がある方について記載してください。

申　立　て　の　趣　旨

未成年後見人の選任を求める。

申　立　て　の　理　由

※　該当する部分の□にレ点（チェック）を付してください。

申立ての原因	申立ての動機（複数選択可）
☑1 親権者の ☑ 死亡 □ 所在不明	☑ 未成年者の監護教育
□2 親権者の親権の □ 喪失 □ 停止 □ 辞任	□ 入学 □ 就職 □ 就籍
□3 親権者の管理権の □ 喪失 □ 辞任	□ 養子縁組・養子離縁
□4 未成年後見人の □ 死亡 □ 所在不明 □ 辞任 □ 解任 □ 欠格	□ 訴訟 ☑ 遺産分割 □ 相続放棄
□5 父母の不分明	□ 亡親権者の債務の返済
□6 その他（　　）	☑ 扶養料・退職金・保険金等の請求
申立ての原因が生じた年月日 平成・令和（○）　○　年　○　月　○　日	□ その他の財産の管理処分（　　）
	□ その他（　　）

この申立てをするに至ったいきさつや事情をわかりやすく記載してください。

※　上記申立ての原因及び動機について具体的な事情を記載してください。書ききれない場合は別紙★に記載してください。★A４サイズの用紙をご自分で準備してください。

未成年者の父母が離婚し，実母が未成年者の親権者として未成年者を養育してきた。

しかし，令和○年○月○日に実母が後見人を指定することなく死亡したので，この申立てを行った。未成年後見人として，申立人を選任していただきたい。

なお，実母の遺産について，未成年者の姉（成人）との間で遺産分割協議を行う予定である。また，未成年者は実母の死亡保険金を受け取る予定である。

未成年後見人候補者

□ 家庭裁判所に一任　※　以下この欄の記載は不要

☑ 申立人　※　申立人が候補者の場合には，本籍欄のみ記載

□ 申立人以外の〔 □ 以下に記載の者　□ 別紙★に記載の者 〕★A４サイズの用紙をご自分で準備してください。

本籍（国籍）	○○ 都道府県（○）　○○市○○町○丁目○番地	
住所	〒　－ 電話　（　）　携帯電話　（　）	
ふりがな		□昭和 □平成
氏名		年　月　日生（　歳）
未成年者との関係	□ 親　族：□ 直系尊属（父母・祖父母）　□ 兄弟姉妹 □ 父方親族（未成年者との関係：　） □ 母方親族（未成年者との関係：　） □ 親族外：（関係：　）	

法人の場合には，商業登記簿上の名称又は商号，代表者名及び主たる事務所又は本店の所在地を適宜の欄を使って記載してください。

手続費用の上申

□　手続費用については，未成年者の負担とすることを希望する。

※　申立手数料，送達・送付費用の全部又は一部について，未成年者の負担とすることが認められる場合があります。

添付書類	※　審理のために必要な場合は，追加書類の提出をお願いすることがあります。 **※　個人番号（マイナンバー）が記載されている書類は提出しないようにご注意ください。** ☑　未成年者の戸籍謄本（全部事項証明書） ☑　未成年者の住民票又は戸籍附票 ☑　未成年後見人候補者の戸籍謄本（全部事項証明書） （未成年後見人候補者が法人の場合には，当該法人の商業登記簿謄本（登記事項証明書）） ☑　未成年後見人候補者の住民票又は戸籍附票 ☑　未成年者の財産に関する資料 ☑　未成年者が相続人となっている遺産分割未了の相続財産に関する資料 ☑　未成年者の収支に関する資料 ☑　親権を行う者がないことを証する資料 （親権者が死亡した旨の記載がある戸籍謄本（全部事項証明書）等） □（利害関係人からの申立ての場合）利害関係を証する資料 □　未成年後見人候補者が未成年者との間で金銭の貸借等を行っている場合には，その関係書類（未成年後見人候補者事情説明書４項に関する資料）

申　立　事　情　説　明　書
（未成年者氏名　丙山　葉月　）

※　申立人が記載してください。申立人が記載できないときは，未成年者の事情をよく理解している方が記載してください。
※　記入式の質問には，自由に記載してください。選択式の質問には，該当する部分の□にチェックを付してください。

令和　〇　年　〇　月　〇　日

作成者の氏名　　丁　川　　竹　子　　印

（作成者が申立人以外の場合は，未成年者との関係：　　）

作成者（申立人を含む。）の住所
☑　申立書の申立人欄記載のとおり
□　次のとおり
〒　　－　　
住所：

裁判所からの電話での連絡について
平日（午前９時～午後５時）の連絡先：電話　〇〇〇　（　〇〇〇〇　）　〇〇〇〇
（☑携帯・□自宅・□勤務先）

・　裁判所名で電話することに支障がありますか。　☑ 電話してもよい・□ 支障がある
・　裁判所から連絡するに当たり留意すべきこと（電話することに支障がある時間帯等）があれば記載してください。

特になし

【未成年者の生活状況等について】

１　未成年者の生活状況

(1)　未成年者と同居している方はいますか。

☑　いる　※ 同居している方の氏名等を記載してください。

（氏名：丁川 松男　　年齢：〇 歳　未成年者との続柄：祖父　）
（氏名：丁川 竹子　　年齢：〇 歳　未成年者との続柄：祖母　）
（氏名：丙山 文月　　年齢：〇 歳　未成年者との続柄：姉　　）
（氏名：　　年齢：　　歳　未成年者との続柄：　　）
（氏名：　　年齢：　　歳　未成年者との続柄：　　）

□　いない（未成年者は，□ １人で暮らしている。　□ 寮などで共同生活をしている。
□ 施設に入所している。）

(2)　未成年者の住所（実際に住んでいる場所）の最寄りの公共交通機関（※　わかる範囲で記載してください。）

（電車）最寄りの駅：　**〇〇〇**　線　**〇〇〇**　駅

（バス）最寄りのバス停：＿＿＿＿＿バス（＿＿＿＿＿行き）＿＿＿＿＿下車

２　未成年者の生活歴（出生から現在までの学歴・職歴等）を記載してください。付加しておきたい事情がある場合には，別紙★に記載してください。★Ａ４サイズの用紙をご自分で準備してください。

年　月	出生，学歴，職歴等	年　月	学歴，職歴等
平〇・〇	出生	・	
平〇・〇	**〇〇**幼稚園・保育園を卒園	・	
平〇・〇	**〇〇**小学校を卒業	・	
令〇・〇	**〇〇**中学校を卒業	・	
令〇・〇	**〇〇高校在学中（２年生）**	・	

３　未成年者の健康状態

(1)　現在の健康状態はどうですか。

☑ 良好

☐ 治療中（傷病名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

☐ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

(2)　これまでに，大きな病気やけがをしたことがありますか。

☑ なし　☐ あり（時期・傷病名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

(3)　これまでに，医師から，発育上や健康上の問題を指摘されたことがありますか。

☑ なし　☐ あり（時期・指摘された問題の内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

４　未成年者の身上監護・財産管理の状況

(1)　未成年者の身の回りの世話をしているのは主にどなたですか。

☑ 申立人　☐ その他（氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿　未成年者との続柄：＿＿＿＿＿）

(2)　学校，職場等での様子で気になることはありますか（出欠の状況，担任，友人，同僚との関係等）。

特に気になることはない。学校の成績や友人との関係に問題はない。未成年者は週に二，三回飲食店でアルバイトをしているが，そこでの人間関係にも問題はない。

(3)　今後の進学・就職予定

□　進学予定あり

名　称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

時　期：令和　　年　　月頃に進学予定

□　就職予定あり

名　称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

時　期：令和　　年　　月頃に就職予定

☑　未定

(4)　未成年者の財産を管理しているのは主にどなたですか。

☑　申立人　□　未成年者

□　その他（氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿　未成年者との続柄：＿＿＿＿）

(5)　今後，未成年者が取得する予定の資産はありますか。

☑　生命保険金　※　財産目録の「３　生命保険，損害保険等」欄に記載してください。

□　死亡退職金　※　財産目録の「６　債権（貸付金，損害賠償金など)」欄に記載してください。

☑　遺産　　※　相続財産目録を作成してください。

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

※　その他の資産の金額等は，未成年者の財産目録の該当欄に記載してください。

(6)　未成年者の身の回りの世話や財産管理について，特に気を付けた方がよいことなどがあれば記載してください。

私が今後も未成年者の身の回りの世話を続けていきたいと考えている。未成年者の生活費や学費は遺族年金で工面し，母親が未成年者のために残した預金は未成年者の大学進学などの費用に充てることとしたい。

【申立ての事情について】

１　未成年者の親権者から遺言で指定された未成年後見人はいますか。

※　親権者が亡くなっている場合のみ記載してください。

☑　いない

□　いる(氏名:＿＿＿＿　住所:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　未成年者との続柄:＿＿＿)

□　不明

２　未成年者には，今回の手続をすることを知らせていますか。

※　未成年者が申立人の場合は記載不要です。

☑　申立てをすることを説明しており，知っている。

⇒ 未成年後見人候補者についての未成年者の意見　☑ 賛成　□ 反対　□ 不明

□　申立てをすることを説明したが，理解できていない。

□　申立てをすることを説明しておらず，知らない。

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

3　未成年者の実父母・養父母

(1)　未成年者の実父母・養父母について氏名，状況等を記載してください。

※　欄が不足する場合は，別紙★に記載してください。★Ａ４サイズの用紙をご自分で準備してください。

※　「意見」欄には未成年後見人候補者に関する各実父母・養父母の意見について，該当する部分の□にチェックを付してください。（亡くなった方又は音信不通の方については記載する必要はありません。「一任」とは，家庭裁判所の判断に委ねることを指します。）

続柄	氏　　名	状　　況	意見
実父	**丙山　太陽**	□ 死亡　□ 音信不通 ☑ 連絡先は以下のとおり 〒**〇〇〇**－**〇〇〇〇** **〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号** 電話番号：**〇〇〇**（**〇〇〇〇**）**〇〇〇〇**	□ 賛成 □ 反対 ☑ 一任 □ 不明
実母	**丙山　初月**	☑ 死亡　□ 音信不通 □ 連絡先は以下のとおり 〒＿＿＿－＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話番号：＿＿＿（　　）＿＿＿	□ 賛成 □ 反対 □ 一任 □ 不明

未成年者に養父母が　☑ いない　□ いる　※養父母の氏名等を記載してください。

続柄	氏　　名	状　　況	意見
養父		□ 死亡　□ 音信不通 □ 連絡先は以下のとおり 〒＿＿＿－＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話番号：＿＿＿（　　）＿＿＿	□ 賛成 □ 反対 □ 一任 □ 不明
養母		□ 死亡　□ 音信不通 □ 連絡先は以下のとおり 〒＿＿＿－＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話番号：＿＿＿（　　）＿＿＿	□ 賛成 □ 反対 □ 一任 □ 不明

(2)　(1)で挙げた方のうち，この申立てに反対の意見を示している方や意見が不明な方がいる場合には，その方の氏名及びその理由等を具体的に記載してください。

氏　　名	理由等

４　未成年者の父母以外の親族

未成年者の父母以外の親族（成年に達している方）のうち，未成年者に身近な方や関わりのある方（きょうだいや同居している方など）について，氏名，住所等を記載してください。

※　欄が不足する場合は，別紙★に記載してください。★Ａ４サイズの用紙をご自分で準備してください。

※　「意見」欄には未成年後見人候補者に関する各記載の親族の意見について，該当する部分の□にチェックを付してください。（「一任」とは，家庭裁判所の判断に委ねることを指します。）

氏　　名	年齢	未成年者との関係	住　　所	意見
丁川　松男	**○歳**	**祖父**	〒 ☑　未成年者と同居	☑　賛成 □　反対 □　一任 □　不明
丙山　文月	**○歳**	**姉**	〒 ☑　未成年者と同居	☑　賛成 □　反対 □　一任 □　不明
			〒 □　未成年者と同居	□　賛成 □　反対 □　一任 □　不明
			〒 □　未成年者と同居	□　賛成 □　反対 □　一任 □　不明
			〒 □　未成年者と同居	□　賛成 □　反対 □　一任 □　不明
			〒 □　未成年者と同居	□　賛成 □　反対 □　一任 □　不明

５　未成年後見人候補者がいる場合には，その方が未成年後見人にふさわしい理由を記載してください。また，家庭裁判所に一任する（家庭裁判所の判断に委ねる）場合には，その理由や事情（例：近隣に候補者となる親族がいないなど）を記載してください。

※　家庭裁判所の判断により，候補者以外の方を未成年後見人に選任する場合があります。

私は，未成年者の母親が亡くなってから，未成年者と同居し，日頃の世話をしている。また，私と未成年者の関係は良好であることから，私が未成年者の未成年後見人にふさわしいと考えている。

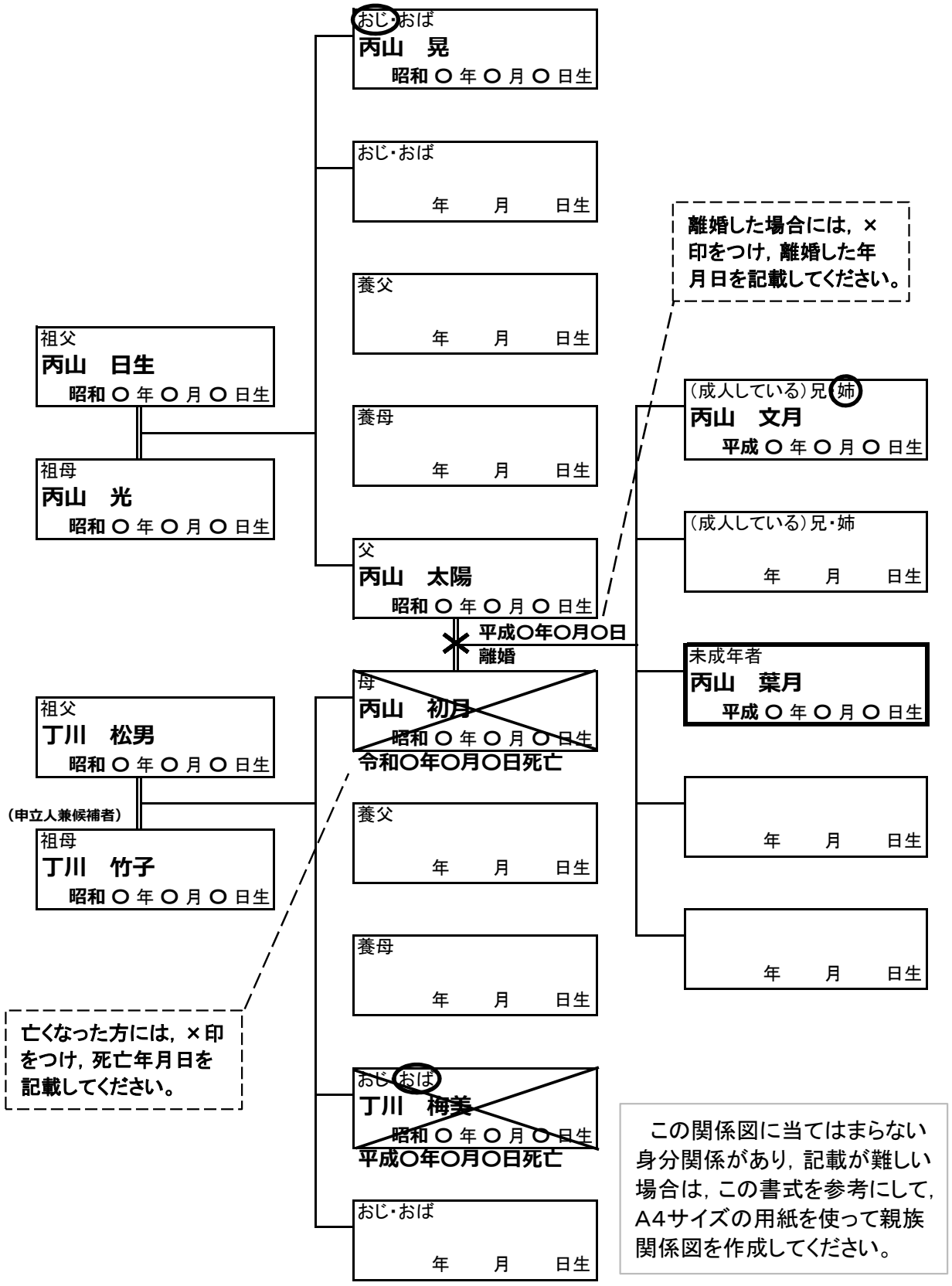
６　未成年者に申立ての事情等をお伺いする場合の留意点（未成年者に配慮すべき事項等）があれば記載してください。

未成年者は，普段は明るく振る舞っているが，両親が離婚したことや母親が亡くなったことについて気持ちの整理ができていない状態であり，両親の話をすると感情が不安定になることがあるので留意していただきたい。

【令和3年4月版】

親　族　関　係　図

※　申立人や未成年後見人候補者が未成年者と親族関係にある場合には，申立人や未成年後見人候補者について必ず記載してください。
※　未成年者のきょうだい，父母，祖父母，おじ，おばについては，わかる範囲で記載してください。
※　亡くなった方や父母の離婚は，記載例を参考に記載してください。



この関係図に当てはまらない身分関係があり，記載が難しい場合は，この書式を参考にして，A4サイズの用紙を使って親族関係図を作成してください。

未成年後見人候補者事情説明書
（未成年者氏名：　丙山　葉月　）

※　候補者の方が記載してください。
※　候補者の方がいない場合には提出は不要です。
※　記入式の質問には，自由に記載してください。選択式の質問には，該当する部分の□にチェックを付してください。

令和　〇　年　〇　月　〇　日

候補者の氏名　　丁　川　　竹　子　　印

候補者の住所
☑ 申立書の未成年後見人候補者欄記載のとおり
□ 次のとおり

〒＿＿＿－＿＿＿＿

住所：

裁判所からの電話での連絡について
平日（午前９時～午後５時）の連絡先：電話　〇〇〇　（　〇〇〇〇　）　〇〇〇〇
（☑ 携帯・□ 自宅・□ 勤務先）

・　裁判所名で電話することに支障がありますか。　☑ 電話してもよい・□ 支障がある
・　裁判所から連絡するに当たり留意すべきこと（電話することに支障がある時間帯等）があれば記載してください。

特になし

１　あなたの現在の生活状況，健康状態，経歴など（法人が候補者の場合には記載は不要です。）

(1)　職業
（職種：無職　勤務先名：＿＿＿＿＿＿＿＿）

(2)　あなたと同居している方を記載してください。
□　同居者なし
☑　同居者あり　※ 同居している方の氏名・年齢・あなたとの続柄を記載してください。
（氏名：丁川 松男　年齢：〇　あなたとの続柄：夫）
（氏名：丙山 文月　年齢：〇　あなたとの続柄：孫）
（氏名：丙山 葉月　年齢：〇　あなたとの続柄：孫）
（氏名：＿＿＿＿＿＿　年齢：＿＿　あなたとの続柄：＿＿＿＿）

(3)　収入等
収入（年収）（〇〇〇万円）

年金も収入として
記載してください。

資産
☐ 不　動　産
☑ 預　貯　金（　　**〇〇〇万**　円）
☐ 有 価 証 券
☐ そ　の　他（内容：　　）
負債（借金）
☐ 住宅ローン（　　円）
☐ 自動車ローン（　　円）
☐ 消費者金融（　　円）
☐ そ　の　他（内容：　　）（金額：　　円）

(4)　あなたとともに生計を立てている方がいる場合又はあなた以外の方の収入で生計を立てている場合には，その方の続柄と収入を記載してください。
あなたとの続柄（　**夫**　）・収入（年収）（　**〇〇〇万**　円）

(5)　あなたの現在の健康状態（差し支えない範囲で記載してください。）
☐ 健康体である。
☐ 具合が悪い。（具体的な症状：　　）
☑ 通院治療中である。
（傷病名：　**〇〇〇症**　　通院の頻度：　**1**　か月に　**2**　回程度）

(6)　あなたの経歴（最終学歴・主な職歴）について記載してください（差し支えない範囲で記載してください。）。

年　月	経　　歴	年　月	経　　歴
昭〇・〇	**〇〇学校を卒業**	・	
昭〇・〇	**〇〇株式会社に就職**	・	
平〇・〇	**同退職**	・	
・		・	

2　あなたは，次のいずれかに該当しますか。
☐　次の事項に該当する。
☐　成年に達していない。
☐　家庭裁判所で成年後見人，保佐人，補助人又は未成年後見人を解任されたことがある。
☐　家庭裁判所で親権喪失，親権停止又は管理権喪失の審判を受けた親権者である。
☐　破産手続開始決定を受けたが，免責許可決定を受けていないなどで復権していない。
☐　現在，未成年者との間で訴訟をしている又は過去に訴訟をした。
☐　あなたの〔☐ 配偶者　☐ 親　☐ 子〕が，現在，未成年者との間で訴訟をしている又は過去に訴訟をした。
☑　いずれにも該当しない。

3　あなたと未成年者との日常の交流状況（同居の有無，家計状況，交流の頻度）

(1)　未成年者との関係　☑ 未成年者の親族(続柄: **祖母**　)　☐ その他(　　)

(2)　未成年者との同居の有無

未成年者と　☑ 同居している。(同居を開始した時期：　**令和〇**　年　**〇**　月～)

☐ 同居していない。

☐ 以前に同居したことがある。

⇒ 時期：(　　年　　月頃から　　年　　月頃まで)

(3)　未成年者との家計の状況

現在，未成年者と ☑ 家計が同一である。　☐ 家計は別である。

(4)　※ 未成年者と同居していない方のみ回答してください。

未成年者との交流の頻度　☐ 月に（　　）回程度　　☐ ２～３か月に１回程度

☐ 半年に１回程度　　☐ 年に１回程度

☐ ほとんど会っていない　☐ その他（　　）

4　あなたと未成年者との間で，金銭の貸借，担保提供，保証，立替えを行っている関係がありますか。

・　金銭貸借　　☑ なし　☐ あり（具体的な金額，内容：　　）

・　担保提供　　☑ なし　☐ あり（具体的な金額，内容：　　）

・　保証　　☑ なし　☐ あり（具体的な金額，内容：　　）

・　立替払　　☑ なし　☐ あり（具体的な金額，内容：　　）

※　あなたが立て替えた金銭が「あり」の場合，未成年者に返済を求める意思がありますか。

☐ 返済を求める意思はない。　☐ 返済を求める意思がある。

※　「あり」に該当する項目がある場合は，関係書類（借用書，担保権設定契約書，保証に関する書類，領収書，立替払を示す領収書・出納帳等）のコピーを添付してください。

5　あなたが未成年後見人候補者となった経緯や事情を記載してください。

私は，未成年者の母親が亡くなってから，未成年者と同居し，日頃の世話をしている。また，私と未成年者の関係は良好であることから，私が未成年者の未成年後見人にふさわしいと考えている。

6　未成年後見人に選任された場合の後見事務の方針等

(1)　未成年者の今後の暮らしについての予定を記載してください。

☑ 未成年者は，当面は現在と同様に暮らしていく予定である。

☐ 未成年者は，転居する予定がある。

⇒ 時期：(令和　　年　　月頃)　転居先：(　　)

(2)　未成年者の今後の監護養育の方針や計画について，具体的に記載してください。

当面は，転居などの予定はなく，今までどおり生活していきたいと考えている。未成年者は大学への進学を希望しているため，未成年者が相続する予定の財産や保険金から大学進学などの費用を捻出したいと考えている。

(3)　今後，未成年者の財産を適正に管理していくための方法や計画について，具体的に記載してください。

未成年者の財産のうち，遺族年金以外のものは使わずに貯めておき，大学への進学等に利用したいと考えている。日頃の生活費や学費等は遺族年金や私と夫の年金から支出し，未成年者のアルバイト収入は未成年者に管理させたいと考えている。

7　未成年後見人の選任の手続

未成年後見人の選任の手続について，次のことを理解していますか。理解している事項の□にチェックを付してください。

☑ 家庭裁判所が，あなた以外の人を未成年後見人に選任する場合があること。
☑ あなたを未成年後見人に選任するとともに未成年後見監督人を選任する場合があること。
☑ 誰を未成年後見人に選任するかという家庭裁判所の判断については，不服の申立てができないこと。

8　未成年後見人の役割及び責任

(1)　家庭裁判所に備え付けているＤＶＤ，裁判所ウェブサイトの後見ポータルサイト又はその他の説明資料をご覧になるなどして，未成年後見人の役割や責任を理解していますか。

☑ 理解している。
□ 理解できないところがある。又は疑問点がある。
（理解できないところや疑問点について記載してください。）

□ 理解できていない。
→　家庭裁判所に備え付けているＤＶＤ，裁判所ウェブサイトの後見ポータルサイト又はその他の説明資料などで，未成年後見人の役割や責任について説明していますので，そちらをご覧になってください。

(2)　あなたが未成年後見人に選任された場合には次のことに同意しますか。

ア　親権者と同一の権利義務があることを踏まえ，未成年者の意思を尊重し，未成年者の心身の状態や生活状況に配慮すること。
イ　未成年者の財産を未成年者以外の者のために利用しないこと。また，投資，投機等の運用をしたり，贈与，貸付をしたり，未成年者に借金や保証（抵当権の設定を含む。）等をさせることがないように誠実に管理すること。
ウ　未成年者の収支状況を把握し，適切に管理すること。
エ　家庭裁判所の指示に従い，書類の提出や定期的な報告を行うなど，未成年後見事務の監督を受けること。
オ　未成年者が成人した際には，同人に管理してきた財産を引き渡すこと。

☑ 全てに同意する。
□ 同意できない。又は疑問点がある。
（同意できない理由や疑問点について記載してください。）

財　産　目　録

令和　〇　年　〇　月　〇　日　　作成者氏名　　丁川　竹子　　印

未成年者（　　丙山　葉月　　）の財産の内容は以下のとおりです。

※　以下の１から９までの財産の有無等について該当する□にチェックを付し，その内容を記載してください。

※　以下の１から８までの財産に関する資料がある場合には，「資料」欄の□にチェックを付し，当該資料の写しを添付してください。また，財産目録との対応関係がわかるように，資料の写しには対応する番号を右上に付してください。（例：**財**産目録の「**１**預貯金・現金」の「No.**２**」の資料の写しであれば，資料の写しの右上に「**財１－２**」と付記してください。）

※　財産の各記載欄が不足した場合には，この用紙をコピーした上で，「No.」欄の番号を連続するよう付け直してください。

１　預貯金・現金

☑　次のとおり　□　当該財産はない　□　不明

※　「口座種別」欄については，普通預貯金や通常貯金等は「普」，定期預貯金や定額貯金等は「定」の□にチェックを付し，その他の種別は下欄の□にチェックを付し，種別の名称を記載してください。

No.	金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号	最終確認日	残高（円）	管理者	資料
1	**〇〇銀行**	**〇〇**	☑普□定□	**1234567**	**令和〇年〇月〇日**	**50,000**	**未成年者**	☑
2	**〇〇銀行**	**〇〇**	☑普□定□	**2345678**	**令和〇年〇月〇日**	**3,000,000**	**申立人**	☑
3			□普□定□					□
4			□普□定□					□
5			□普□定□					□
現金（預貯金以外で所持している金銭）						**5,000**	**未成年者**	
合　　計						**3,055,000**		

２　有価証券等（株式，投資信託，国債，社債，外貨預金，手形，小切手など）

□　次のとおり　☑　当該財産はない　□　不明

No.	種　類	株式の銘柄，証券会社の名称等	数量，額面金額	評価額（円）	管理者	資料
1						□
2						□
3						□
合　　計						

３　生命保険，損害保険等（未成年者が契約者又は受取人になっているもの）

☑　次のとおり　□　当該財産はない　□　不明

No.	保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額（受取額）（円）	契約者	受取人	資料
1	**〇〇生命保険株式会社**	**生命保険**	**12-3456**	**5,000,000**	**丙山初月**	**未成年者**	☑
2							□
3							□

4　不動産（土地）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	所　在	地　番	地　目	地積（㎡）	備考 （現状，持分等）	資料
1						☐
2						☐
3						☐

5　不動産（建物）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	所　在	家屋番号	種　類	床面積(㎡)	備考 （現状，持分等）	資料
1						☐
2						☐
3						☐

6　債権（貸付金，損害賠償金など）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	債務者名（請求先）	債権の内容	残額（円）	備考	資料
1					☐
2					☐
3					☐
合　計					

7　その他（原動機付自転車，自動二輪車など）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	種類	内容	評価額（円）	備考	資料
1					☐
2					☐
3					☐

8　負債

☐　次のとおり　☑　負債はない　☐　不明

No.	債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）	資料
1					☐
2					☐
3					☐
合　計					

9　遺産分割未了の相続財産（未成年者が相続人となっている遺産）

☑　相続財産がある（相続財産目録を作成して提出してください。）
☐　相続財産はない（相続財産目録は作成する必要はありません。）
☐　不明　　（相続財産目録は作成する必要はありません。）

相 続 財 産 目 録

令和 〇 年 〇 月 〇 日　　作成者氏名　丁川　竹子　印

未成年者（ 丙山　葉月 ）が相続人となっている相続財産の内容は以下のとおりです。

※　未成年者が相続人となっている遺産分割未了の相続財産がある場合にのみ提出してください。

※　被相続人（亡くなられた方）が複数いる場合には，この目録をコピーするなどして，被相続人ごとにこの目録を作成してください。

※　以下の相続財産の有無等について該当する□にチェックを付し，その内容を記載してください。

※　以下の相続財産に関する資料がある場合には，「資料」欄の□にチェックを付し，当該資料の写しを添付してください。また，相続財産目録との対応関係がわかるように，資料の写しには対応する番号を右上に付してください。（例：**相**続財産目録の「**1**預貯金・現金」の「No.**2**」の資料の写しであれば，資料の写しの右上に「**相1－2**」と付記してください。）

※　相続財産の各記載欄が不足した場合には，この用紙をコピーした上で，「No.」欄の番号を連続するよう付け直してください。

被相続人の氏名	（ 丙山　初月 ）
未成年者との続柄	（未成年者の 母 ）
被相続人が亡くなられた日	（□ 平成 ・ ☑ 令和 〇 年 〇 月 〇 日）
未成年者の法定相続分	（ 2 分の 1 ）
遺言書	（□ あり　☑ なし　□ 不明）

1　預貯金・現金

☑ 次のとおり　□ 当該財産はない　□ 不明

※　「口座種別」欄については，普通預貯金や通常貯金等は「普」，定期預貯金や定額貯金等は「定」の□にチェックを付し，その他の種別は下欄の□にチェックを付し，種別の名称を記載してください。

No.	金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号	最終確認日	残高（円）	管理者	資料
1	〇〇銀行	〇〇	☑普□定□	4567891	令和〇年〇月〇日	500,000	申立人	☑
2	〇〇銀行	〇〇	□普☑定□	5678912	令和〇年〇月〇日	3,000,000	申立人	☑
3			□普□定□					□
4			□普□定□					□
5			□普□定□					□
6			□普□定□					□
7			□普□定□					□
8			□普□定□					□
9			□普□定□					□
10			□普□定□					□
現金（預貯金以外で所持している金銭）						0		
合　計						3,500,000		

2　有価証券等（株式，投資信託，国債，社債，外貨預金，手形，小切手など）

□　次のとおり　☑　当該財産はない　□　不明

No.	種　類	株式の銘柄，証券会社の名称等	数量，額面金額	評価額（円）	管理者	資料
1						□
2						□
3						□
4						□
5						□
合　計						

3　生命保険，損害保険等（被相続人が受取人になっているもの）

☑　次のとおり　□　当該財産はない　□　不明

No.	保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額（受取額）（円）	契約者	資料
1	**〇〇生命保険株式会社**	**生命保険**	**23-4567**	**5,000,000**	**丁川梅美**	☑
2						□
3						□
4						□
5						□

4　不動産（土地）

☑　次のとおり　□　当該財産はない　□　不明

No.	所　在	地　番	地　目	地積（㎡）	備考（現状，持分等）	資料
1	**〇〇市〇〇町〇丁目**	**〇番〇**	**宅地**	**123.45**	**自宅**	☑
2						□
3						□
4						□
5						□

5　不動産（建物）

☑　次のとおり　□　当該財産はない　□　不明

No.	所　在	家屋番号	種　類	床面積(㎡)	備考（現状，持分等）	資料
1	**〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇**	**〇番〇の〇**	**居宅**	**1階　80.50** **2階　55.50**	**自宅**	☑
2						□
3						□
4						□
5						□

６　債権（貸付金，損害賠償金など）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	債務者名（請求先）	債権の内容	残額（円）	備考	資料
1					☐
2					☐
3					☐
4					☐
5					☐
合　　計					

７　その他（自動車など）

☐　次のとおり　☑　当該財産はない　☐　不明

No.	種類	内容	評価額（円）	備考	資料
1					☐
2					☐
3					☐
4					☐
5					☐

８　負債

☐　次のとおり　☑　負債はない　☐　不明

No.	債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）	資料
1					☐
2					☐
3					☐
4					☐
5					☐
合　　計					

【令和3年4月版】

収 支 予 定 表

令和 〇 年 〇 月 〇 日　　作成者氏名　丁川　竹子　印

未成年者（　**丙山　葉月**　）の収支予定は以下のとおりです。

※　以下の収支について記載し，資料がある場合には，「資料」欄の□にチェックを付し，当該資料の写しを添付してください。また，収支予定表との対応関係がわかるように，資料の写しには対応する番号を右上に付してください。（例：**収**支予定表の「**1**未成年者の定期的な収入」の「No.**2**遺族厚生年金」の資料の写しであれば，資料の写しの右上に「**収１－２**」と付記してください。）

※　収支の各記載欄が不足した場合には，この用紙をコピーした上で，「No.」欄の番号を連続するよう付け直してください。

1 未成年者の定期的な収入

No.	名称･支給者等	月　額(円)	入金先口座･頻度等	資料
1	遺族基礎年金	65,000	2か月に1回 ☑財産目録預貯金No. 2 の口座に振り込み	☑
2	遺族厚生年金	30,000	2か月に1回 ☑財産目録預貯金No. 2 の口座に振り込み	☑
3	その他の年金(　　)		□財産目録預貯金No.　　の口座に振り込み	□
4	手当(　　)		□財産目録預貯金No.　　の口座に振り込み	□
5	給与等	30,000	毎月末日に未成年者がアルバイト代を受領している。 □財産目録預貯金No.　　の口座に振り込み	☑
6	賃料収入		込み	□
7			込み	□
8			□財産目録預貯金No.　　の口座に振り込み	□
収入の合計(月額)　＝		125,000　円	年額(月額×12か月)＝	1,500,000　円

２か月ごと，四半期ごと，１年に１回の収入などは月額に按分した金額を記載してください（割り切れない場合には，小数第一位を切り上げて記載してください。）。なお，支出の記載においても同様です。

2 未成年者の定期的な支出

No.	品　　目		月　額(円)	引落口座･頻度･支払方法等	資料
1	生活費	食費･日用品		申立人が負担している。	□
2		通信費	8,000	☑財産目録預貯金No. 1 の口座から自動引き落とし	☑
3				No.　の口座から自動引き落とし	□
4				財産目録預貯金No.　の口座から自動引き落とし	□
5				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
6	学費･教育費	校納金(授業料等)	35,000	☑財産目録預貯金No. 2 の口座から自動引き落とし	☑
7		課外活動費(部費等)		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
8				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
9				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
10				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□

未成年者のための支出であっても，未成年者の親族等が負担する場合には，収支予定表に記載しないでください。

11	交通費	通学定期代	6,000		□
12		通勤定期代			□
13				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
14				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
15	療養費	入院費・医療費・薬代		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
16				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
17				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
18				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
19	住居費	家賃		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
20		地代		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
21				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
22				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
23	税金	固定資産税		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
24				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
25				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
26				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
27				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
28	保険料	国民健康保険料		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
29		生命(損害)保険料		□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
30				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
31				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
32	その他	こづかい	30,000	**定期的な収入欄記載の給与等（アルバイト代）のことである。**	☑
33				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
34				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
35				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
36				□財産目録預貯金No.　　の口座から自動引き落とし	□
支出の合計(月額)　＝			**79,000 円**	**年額(月額×12か月)＝**	**948,000 円**

月額 (収入の合計)－(支出の合計)＝(＋)－	**46,000 円**
年額 (収入の合計)－(支出の合計)＝(＋)－	**552,000 円**

親族の意見書の記載例

未成年後見人選任の手続では，未成年者の親族の方の御意見も参考にして，未成年者の未成年後見人として誰が適任なのかを判断します。

【例】　未成年者の親族である丁川松男さん（続柄：未成年者の祖父）が，未成年者丙山葉月さんの未成年後見人として，候補者である丁川竹子さんがふさわしいとお考えになった場合は，以下のような記載になります。

親　族　の　意　見　書

１　私は，未成年者（ **氏名：　丙山　葉月** ）の（ **続柄：　祖父** ）です。

２　未成年者の未成年後見人の選任に関する私の意見は以下のとおりです。

候補者（氏名：　**丁川　竹子**　）が選任されることについて
（候補者がいない場合には，家庭裁判所が選ぶ第三者が選任されることについて）

※　候補者氏名については申立人が記入してください。

☑　賛成である。

☐　家庭裁判所の判断に委ねる。

☐　反対である。又は意見がある。
理由は次のとおりである。　※　書ききれない場合には別紙（A４サイズの用紙をご自分で準備してください。）を利用してください。

令和　〇　年　〇　月　〇　日

（〒〇〇〇－〇〇〇〇）

住　所　　〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

氏　名　　丁川　松男　　印

平日（午前９時～午後５時）の連絡先：電話　　〇〇〇　（〇〇〇〇）　〇〇〇〇

（☑携帯　☐自宅　☐勤務先）

親族の意見書について

１　未成年後見人の選任の手続では，未成年者の親族の方の意見も参考にして，未成年者の未成年後見人として誰が適任なのかを判断します。

２　申立時に意見書を提出していただく範囲は，未成年者と同居している親族（成年に達している方），未成年者の父母（親権の有無を問いません。養父母を含みます。），未成年者の兄弟姉妹（成年に達している方）などです。

３　必要な人数分だけ親族の意見書の様式をコピーして使用してください。上記２記載に該当する親族の方にこの意見書を作成してもらった上で申立書に添付してください（親族の方に意見書を作成してもらうことが難しい場合には不要です。）。

４　申立人及び未成年後見人候補者の方は，意見書の提出は不要です。

５　意見書を提出されなかった親族やその他の親族の方については，家庭裁判所から意見の照会を行うことがあります。

６　家庭裁判所の判断によっては，未成年後見人候補者以外の方が未成年後見人に選任されることがあります。